



小野晃典

マーケティング論

小野ゼミとは

研究領域

小野ゼミの研究領域は、**広告論**と**消費者行動論**に代表される**マーケティング論**です。
これらの主題にとらわれず、幅広い視点からの研究活動も行うことが可能です。

広告論・消費者行動論

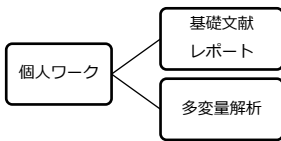
広告論とは、なぜこの広告が売上に貢献しているかであり、消費者行動論とはなぜ消費者はこのブランドを選択したかを考えることです。

研究方法

論理的な筋道を立てて議論するための**理論研究**と、現状を把握し理論と現実の対応をチェックするための**実証研究**の両方を重んじています。

活動内容

3年春

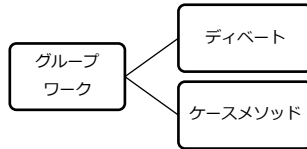


◆基礎知識のインプット

- ①基礎文献レポート
マーケティングの基礎知識を身につけるため、文献を読み毎週レポートを書きます。



- ②多変量解析
統計ソフトを使って分析技法の習得をします。



◆定着のためのアウトプット

実例からマーケティングを学びます。また、プレゼンの練習を重ね、プレゼンスキルを身につけます。

- ①ディベート(テーマ例)
「広告vsクチコミ」
「直営店vsフランチャイズ店」
- ②ケースメソッド(テーマ例)
「特報！コココーラのトクホ戦略」
「パンツとスウォッチの苦悩—小型車ブランド名を策定せよ—」

3年秋

◆三田論執筆

今年度は5人1チームの3チームに分かれて論文を執筆しています。テーマは各チームで考え、三田祭までに完成させます。
※右ページ告知欄を要チェック！！

●昨年度のテーマ●

「おまけ付きセールス・プロモーションが消費者の知覚品質に及ぼす影響」
「消費者のコミュニケーション・チャネル選択—メディアリッチネスに基づいて—」
「顧客参加型の新製品開発—ダイアディック・アプローチによる企業の実施意図と顧客の参加意図の探究—」

4年

◆卒業論文

ゼミ活動の集大成として各自の問題意識に沿って執筆します。

◆後輩指導

多変量分析のレクチャーや、レポートの添削を行います。



◆その他活動

- ①ビジネスコンペティション
有志が集まってエントリーします。スターバックスなどのビジネスプランを立案します。
普段のアカデミックな活動とは全く異なる実務的な活動もできます。
- ②特別授業
昨年度の夏休みに大正製薬主催の実務的マーケティングレクチャーに参加しました。
実践的場面でどのようなマーケティング活動をしているのか理解を深めます。
- ③対外交流
6月にインカレディベート大会があり参加しています。ゼミ活動の成果を披露する場があります。
また、他ゼミと合同で講演会などもあり、貴重なお話が聞けます。
- ④国際学会参加！
昨年度小野ゼミ生が執筆した論文が、国際的に評価され、2月にAMA、6月にはEMACという著名な国際学会に参加しました。
海外での論文発表に挑戦できるチャンスがあります。

研究会

【消費者行動論・広告論】

- ゼミ活動日
本ゼミ : 金4・5限
サブゼミ: 火4・5限
- ゼミ生構成
大学院生: 8名
4年: 20名(女子7名)
3年: 15名(女子5名)

特徴

基本的に少人数のグループワーク

多くのゼミが20人前後で論文を書いています。小野ゼミは5人1チームで論文を執筆します。少人数で議論し、難しい内容とことん追究し、理解を深めます。



自主性重視

ゼミ員の自主性を最大限に尊重されます。ゼミスケジュールをゼミ生自身で決めるので活動内容や休みの回数も自由です。



研究をしっかりと行える

小野ゼミの研究環境は最高です!!
同じ目標を持った仲間と共に楽しく、互いに切磋琢磨しながら、研究を進めていくことができます。また、大学院生が多く所属するため、フィードバックが豊富に得られます。実際に、小野ゼミ生が執筆した論文は、多くの懸賞論文でも評価されています。卒業論文が他の研究者に引用されることもあります!



告知

その①: 三田論発表

慶應義塾大学マーケティングゼミ合同研究報告会

11月21日(木) @三田キャンパス南校舎ホール
慶應のマーケティングゼミが集まり論文の報告会を行います。

慶應義塾大学四分野インゼミ研究報告会

11月30日(土) @日吉キャンパス
慶應の経営・商学・会計・経済産業のゼミが集まり論文の報告会を行います。

関東学生マーケティング大会

11月30日(土)
慶應のみならず他大のゼミも集まり発表を行い、採点によって優勝を競います。
※当日は非公開ですが、三田祭で展示はいたします。

その②: 個別説明会・オープンゼミ

個別説明会

お昼休み@日吉キャンパス(予定)
入ゼミ説明会よりも深い小野ゼミの活動情報をお伝えします。2回開催予定です。

オープンゼミ

日時未定
小野ゼミの雰囲気、ディベートやケースメソッドをどのように行っているのか、を実際にゼミに参加して体験することができます。

個別説明会やオープンゼミの詳細な日時は小野ゼミのHPをチェック!!

小野ゼミ

検索

質問・相談等はこちらまで

小野 晃典先生 akinori@fbc.keio.ac.jp
内藤 節 (ゼミ長) takashinaito2121@gmail.com
山田 彩華 (入ゼミ代表) chocobiscut@gmail.com
入ゼミ質問用アドレス onosemi13@gmail.com
ゼミHP <http://news.fbc.keio.ac.jp/~onosemi>

